

ホタテガイ採苗速報

成熟は全湾でさらに進んでいます

平成28年2月4日～8日に湾内8地点で養殖2年貝の成熟度調査を、2月5日～8日に東湾3地点で地まき貝の成熟度調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は、西湾平均では23.1、全湾平均では23.8と、平年(それぞれ21.2、22.5)よりもやや高いですが、東湾平均では24.6と、平年(23.9)とほぼ同じ状況となっています(図1～2)。各地の測定結果は表1のとおりです。

地まき貝の生殖巣指数は20.1と、平年(17.5)よりもやや高い状況となっています(図3)。各地の測定結果は表2のとおりです。

表1 垂下養殖2年貝の測定結果(調査基準日 2月5日)

調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量(g)	軟体部指数	生殖巣重量(g)	生殖巣指数	
蓬田村	2月4日	10.6	121.6	50.1	41.3	11.5	22.8 (20.0) [18.5]
青森市奥内	2月4日	11.3	157.3	60.8	38.7	16.7	27.4 (21.5) [20.3]
久栗坂実験漁場	2月4日	12.2	181.8	76.8	42.2	16.9	22.0 (23.0) [18.9]
平内町土屋	2月4日	9.8	102.3	47.1	46.1	9.4	20.0 (19.5) [14.3]
西湾平均		11.0	140.8	58.7	42.1	13.6	23.1 (21.2) [18.0]
野辺地町	2月4日	11.6	168.8	76.4	45.2	23.1	30.2 (26.0) [25.3]
むつ市	2月8日	9.4	105.4	49.0	46.4	10.7	21.8 (23.1) [24.6]
川内町	2月8日	9.4	104.9	52.3	49.8	11.7	22.4 (23.0) [14.5]
川内実験漁場	2月4日	11.7	170.5	78.6	46.1	18.7	23.8 (23.7) [23.2]
東湾平均		10.5	137.4	64.1	46.9	16.1	24.6 (23.9) [21.9]
全湾平均		10.8	139.1	61.4	44.5	14.8	23.8 (22.5) [20.0]

(): H5-H27の平年値
[]: 前回の値

表2 地まき貝の測定結果(調査基準日 2月5日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量(g)	軟体部指数	生殖巣重量(g)	生殖巣指数
野辺地町	2月8日	9.4	77.1	30.0	39.0	5.4	18.0 (16.8) -
むつ市	2月5日	10.9	150.8	72.7	48.3	14.5	19.9 (18.0) -
川内町	2月5日	11.7	181.8	84.7	46.6	19.1	22.5 (17.4) [10.6]
東湾平均		10.7	136.6	62.5	44.6	13.0	20.1 (17.5) [10.6]

(): H5-H27の平年値
[]: 前回の値、-: 欠測

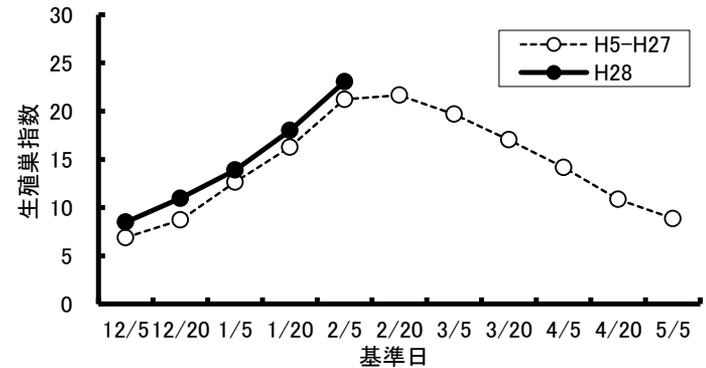


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(西湾平均)

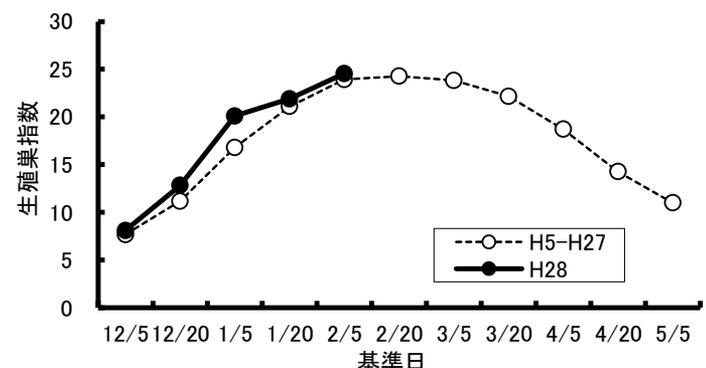


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

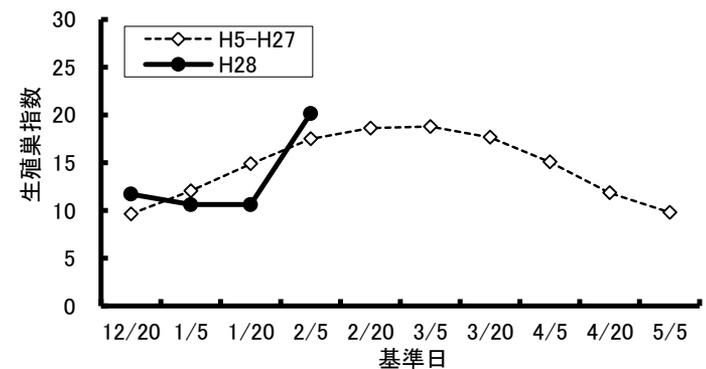


図3 地まき貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

2 海況

各ブイの2月3日～9日の平均水温は表3のとおりです。平年と比較すると、平館ブイと東湾ブイの15m層でやや高め、青森ブイの15m層でかなり高めとなっています。

表3 各ブイの1週間(2/3～2/9)の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	9.8～10.0	東田沢ブイ	7.8～8.0	横浜ブイ	5.5～5.6
奥内ブイ	8.6～8.8	野辺地ブイ	-	浜奥内ブイ	3.2～3.4
青森ブイ	8.3～8.5	東湾ブイ	4.9～5.1		

--: メンテナンス中

3 今後の見込み

成熟は全湾でさらに進んでいます。また、一部地域で産卵が起りましたが、今後、水温の昇温刺激があると、大規模な産卵が始まる可能性があります。産卵時期及び採苗器投入時期については、今後の情報を参考にしてください。

広がる海の知識！
身につける新たな技術！ 漁業後継者育成研修『賓陽塾』
塾生募集中！！ 詳しくは水産総合研究所 ほたて貝部まで

